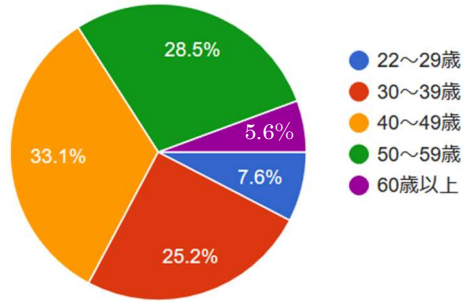


保育状況に関する実態調査

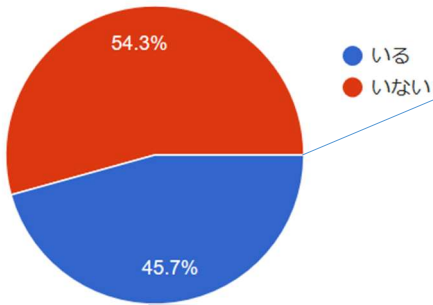
1. 回答者について (回答者数 302)

年齢

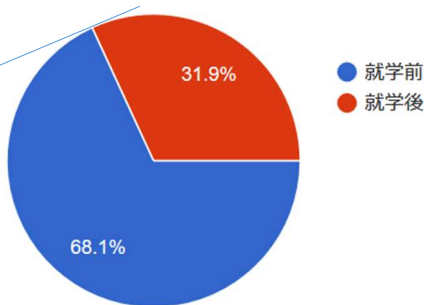


2. お子さんについて

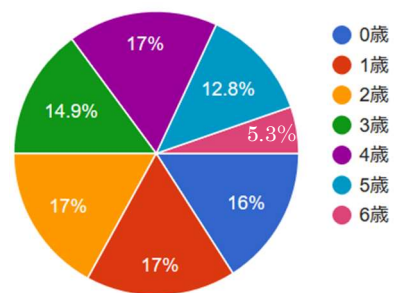
小学校6年以下のお子さんの有無



就学前・就学後の割合

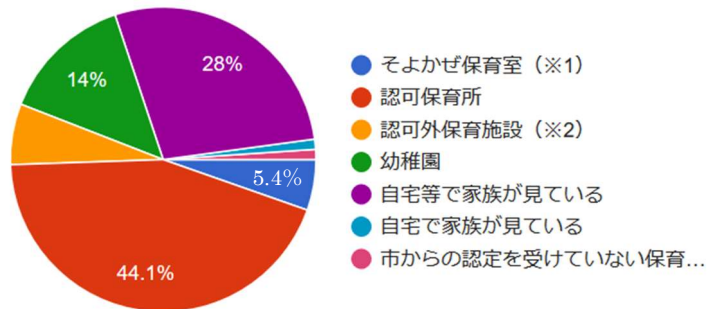


一番下のお子さんの年齢

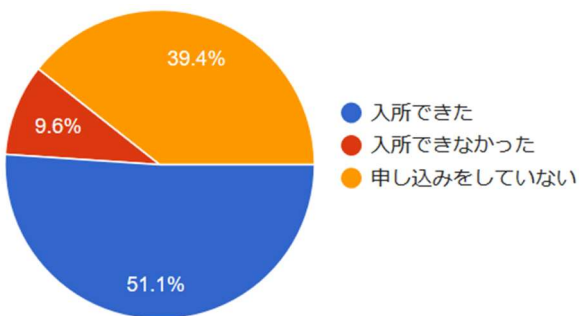


3. 保育状況

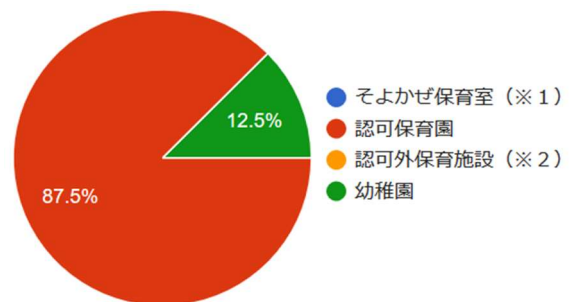
一番下のお子さんの保育状況



第一希望への入所の可否

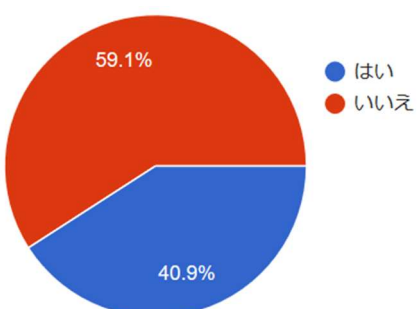


第一希望の保育施設は何か

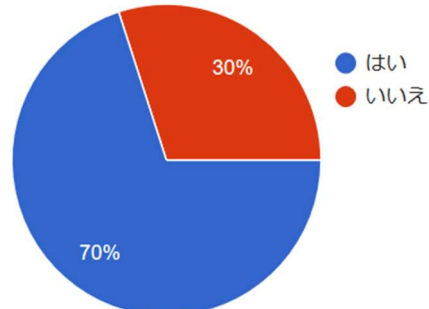


4. 学童保育の状況

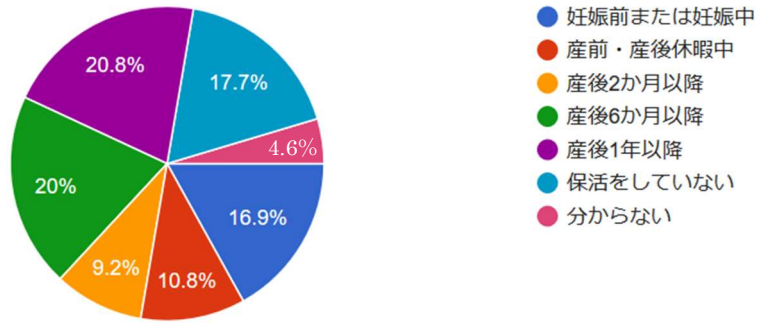
学童に申込をしたか



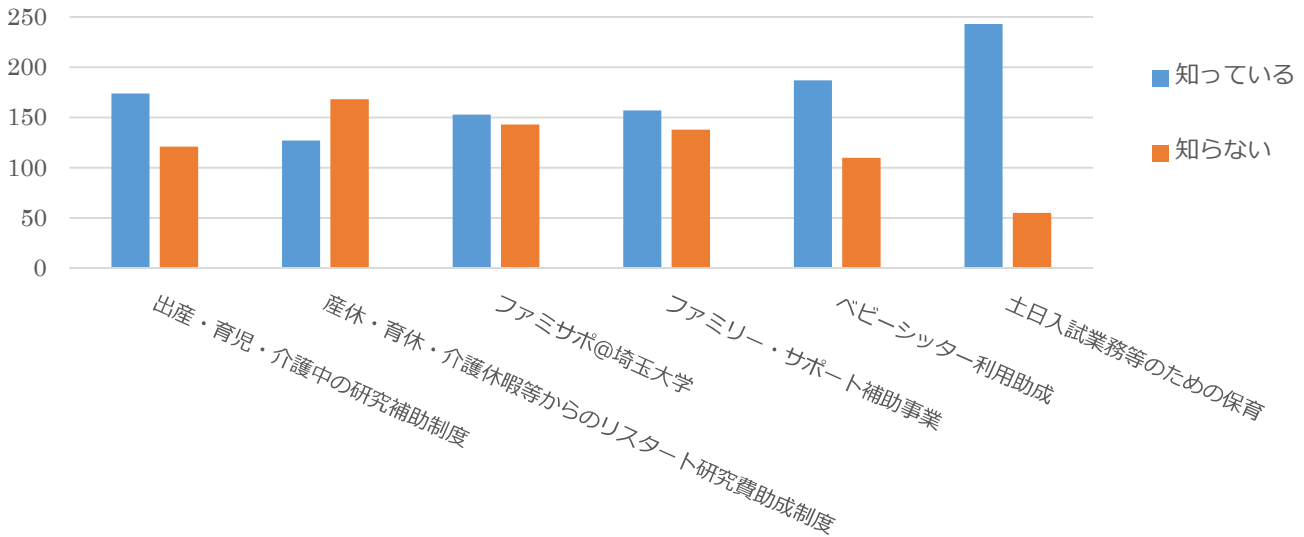
希望したところに入れたか



5. 保活を開始した時期



6. 埼玉大学で実施している事業（子育て関連の支援）の知名度



【子育てと仕事を両立するための支援ニーズ（自由回答）】

① 周囲に対して

- ・ 周囲への支援
- ・ 周囲の理解、意識改革

② 制度・施設の充実

(休暇関係)

- ・ 子どもの行事参加のための休暇

(勤務関係)

- ・ 時短勤務の対象年齢の拡大
- ・ テレワーク・ガルーンの学外からのアクセス
- ・ フレックス制の導入

(支援制度)

- ・ 長期休暇中の学童保育
- ・ 大学内の保育所の設置
- ・ ベビーシッター利用サポートの更なる充実
- ・ 保育室の預かりの延長（20時 or 22時まで）

③ その他

- ・ 障害をもつ子どもを持つ親への支援
- ・ 介護関係の支援